

平成27年4月12日執行

福井県知事選挙  
福井県議会議員選挙

平成27年4月26日執行

市長選挙  
市町議会議員選挙

# 選挙の記録

福井県選挙管理委員会

# はじめに

第18回統一地方選挙は、平成27年4月12日に福井県知事選挙および福井県議会議員選挙が、また、平成27年4月26日に3市3町において、市長選挙および市町議会議員選挙が執行された。

全国では、237の自治体で首長選挙、747の自治体で議員選挙が執行され、平成25年にインターネットを利用した選挙運動ができるようになって初めての統一地方選挙となった。

本県では、若い世代の投票率向上を図るため、福井県明るい選挙推進青年活動隊（CEPT）がフェイスブックを活用し、投票日までのカウントダウン・リレーを行ったほか、啓発文を記載した割り箸のコンビニエンスストア等での配布や、大学の卒業式やショッピングセンターでの投票呼びかけ、さらには、民間企業の協力をいただき、初めて出社時間に社員への啓発物の配布、投票呼びかけを行うなど、各種啓発活動に積極的に取り組んだ。

しかしながら、知事選挙の投票率は48.59%で、統一地方選挙で行われた10県の知事選挙の平均投票率47.14%よりは高かったものの、戦後最低の投票率となり、県議会議員選挙についても、54.50%で戦後最低の結果になった。

このことは、有権者にとって身近な県議会議員選挙が、12選挙区のうち5選挙区で無投票になったことに加え、候補者数も戦後最低に減少し、有権者の関心が十分に高まらなかったことも一因と考えている。

最後に、特に大きな問題もなく円滑に選挙を執行することができたのは誠に幸いであり、第一線で投・開票をはじめとする各種の事務に携わられた全ての市町の選挙事務関係者の方々および明るい選挙の推進に格別の御協力をいただいた明るい選挙推進協議会をはじめとする諸団体の方々に、深く感謝の意を表する次第である。

平成28年3月

福井県選挙管理委員会

委員長 熊澤 喜八郎